

清方八景 第五景－憩いの地 金沢游心庵の巻－

家族との時間を楽しんだ横浜金沢の別荘「游心庵」にまつわる作品を紹介した。

会期 平成16年11月27日(土)～平成16年12月19日(日)(開館日数:20日)

総入館者数 1,307人(一日平均:65人)

出品作品

「水汲」「君ヶ寄漫筆」「金沢絵日記」「春の立場茶屋」「雪空」「游心庵漫筆」

「母子」「風景画(睡蓮)」「風景画(松)」「夕立雲」「夏の作品」「清方美人畫譜」

下絵:「筆捨松」「金沢游心庵」

スケッチ:「菊」「柘榴」「柿」「水禽」

関連記事

平成16年12月1日・15日 常設展「清方八景・第五景－憩いの地 金沢游心庵の巻－」(広報かまくら)



リーフレット

特別展 清方八景 第六景－新春の巻－

昭和10年に制作された「明治風俗十二ヶ月」を意匠化した押絵羽子板や新春の風情を展示した。

会期 平成17年1月4日(火)～平成17年2月6日(日)(開館日数:30日)

総入館者数 2,617人(一日平均:87人)

出品作品

「水仙」 昭和6年 絹本着色 軸 42.1×50.7 個人

「雪」 昭和30年 絹本着色 軸 70.4×50.5 五島美術館

「ためさるゝ日(右幅)」「大和路の或る家」「白梅」「風景画(大正期)」

「松の内」「芸妓」「明治風俗十二ヶ月(押絵羽子板 永井周山作)」

口絵:「春を待つ(『文藝倶楽部』)」「都大路(『文藝界』)」

「渦巻(渡邊霞亭著『渦巻』)」

「たけくらべの美登利(下絵)」「鏑木清方意匠雙六」「時代美人風俗雙六(『文藝倶楽部』附録)」

関連記事

平成17年1月1日 特別展－新春の巻－(鎌倉朝日)

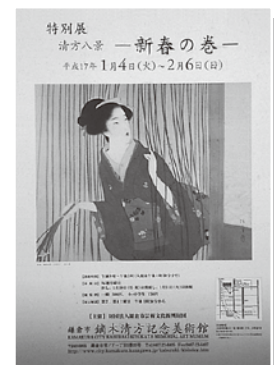
平成17年1月1日 1/4～2/6 特別展「清方八景～新春の巻」(広報かまくら)

平成17年1月4日 終焉の地、雪ノ下の住居跡を美術館に・・・鏑木清方の情趣あふれる日本画

鏑木清方記念美術館(2005新春 情報PRESS)

平成17年2月1日 鏑木清方記念美術館 特別展「清方八景～新春の巻」(広報かまくら)

平成17年2月1日 特別展 清方八景－新春の巻 「水仙」を特別展観(新美術新聞)



清方八景 第七景－肖像画と芝居絵の巻－

生活まで描きこんだ清方独特の肖像画と、幼い頃から親しんだ芝居を題材にした作品を展示した。

会期 平成17年2月22日(火)～平成17年3月21日(日)(開館日数:25日)

総入館者数 1,725人(一日平均:69人)

出品作品

「慶喜恭順」「金色夜叉の絵看板」「深沙大王」「菊慈童」「道行浮時鳴」
「崔承喜 二」「女役者衆八」「笠の曲(娘道成寺)」「カルメン」「太夫」
「仙台萩一・二」「寺子屋画帖」
「三遊亭圓朝像(下絵)」「妓女像(下絵)」
「夏祭浪花鑑(スケッチ)」「暫(スケッチ)」「勸進帳(スケッチ)」「菊畑(スケッチ)」「道成寺(スケッチ)」
「わびすけ(和綴本)」「林檎の花(和綴本)」

関連記事

平成17年2月15日／3月1日・15日

常設展「清方八景・第七景～肖像画と芝居絵の巻」(広報かまくら)

平成17年3月 1日 清方八景－第七景－ 肖像画と芝居絵の巻(江ノ電沿線新聞)

平成17年3月11日 古都で日本画鑑賞 鎌倉市鎌木清方記念美術館(ザ・ファミリー)



清方八景 第八景－終焉の地 鎌倉の巻－

戦火で東京の家を失い、鎌倉に移り住んでから描いた作品を展示した。

会期 平成17年3月25日(金)～平成17年4月17日(日)(開館日数:21日)

総入館者数 1,876人(一日平均:89人)

出品作品

「先師の面影」「大蘇芳年」「雨華庵風流」「虫の音」「ゆかた」「喜寿」
「朝夕安居」「干物」「鯉」「山百合」「柳の下に涼む娘」「芍薬」「白梅」「芍薬」
「にごりえ(画譜)」
「春宵怨(下絵)」「小説家と挿絵画家(下絵)」

関連記事

平成17年3月31日 お宝拝見「朝夕安居」鎌倉市鎌木清方記念美術館 市井への思い(神奈川新聞)

平成17年4月 1日・15日 「清方八景・第八景～終焉の地 鎌倉の巻」(広報かまくら)

